

令和8年度滝沢市 社会教育行政の方針と計画



滝沢市教育委員会



世代間交流学習

ユニバーサルスポーツで交流深める



滝沢市伝統芸能フェスティバル

滝沢駒踊り保存会が演舞

第1 基本方針【学び】生涯学習社会の形成

市教育委員会は、令和6年9月に策定した第2次生涯学習推進計画前期基本計画学びプランたきざわに基づき、年度毎の社会教育行政の指針「令和8年度滝沢市社会教育行政の方針と計画」を策定します。同プランで掲げる「学びにより充実した人生を送ることができるまち」と「郷土を愛し未来を切り拓く力に満ちた人づくり」の実現を目指して、基本方針を「【学び】生涯学習社会の形成」とします。

基本施策「1-1 生涯学習と社会教育の推進」では、新たな児童交流事業の実施と大学や関係機関と連携・協働した課題解決学習とリカレント教育の推進、教育振興運動と学校教育振興協議会の一体的な推進による地域学校協働活動を通じた人づくりに取り組みます。

基本施策「1-2 スポーツの推進」では、市スポーツ協会と連携しながら市民体育祭やスポーツフェスティバルを開催するとともに、民間企業等との共催によるスポーツイベントなどの開催、総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」やスポーツ少年団の活動支援、ユニバーサルスポーツの普及啓発を通じた地域スポーツの推進を図ります。

基本施策「1-3 図書館活用と文化芸術振興」では、湖山図書館において、企画展や絵本の読み聞かせなどを通じた読書推進を図ります。芸術祭や郷土芸能まつり開催による伝統文化・芸術の次世代への継承に努めます。また、文化財の保存・活用や郷土理解の推進に向けた事業展開を図ります。

【令和8年度社会教育行政の推進体制】

基本方針	基本施策	施策
【学び】 生涯学習 社会の形成	1-1 生涯学習と社会教育の推進	1-1-1 生涯学習政策の形成 1-1-2 社会教育による人づくり
	1-2 スポーツの推進	1-2-1 スポーツによる人づくり 1-2-2 スポーツ共生社会の実現 1-2-3 施設活用促進と競技力向上
	1-3 図書館活用と文化芸術振興	1-3-1 湖山図書館活用と読書推進 1-3-2 伝統文化・芸術の次世代継承



第1章 基本施策 1-1 生涯学習と社会教育の推進

生涯学習政策の根幹を成す社会教育行政を基軸とした「人づくり」により「地域づくり」が活性化し、「地域づくり」により「人づくり」が促進される「地域が人を育て、人が地域をつくる」循環的な環境づくりに取り組みます。社会課題や教育課題を解決できる人づくりを目指した課題解決学習の充実と誰もが何歳になっても学びなおし、学んだ成果を活かして職場や地域などで更なる活躍を応援するリカレント教育の推進を図ります。

施策 1-1-1 生涯学習政策の形成

(1) 地域学習の推進

事業名等	目的・内容	備考
滝沢市・読谷村児童交流事業	滝沢市と沖縄県読谷村の児童が、お互いの歴史文化を学び、様々な体験学習や交流を通して相互理解や絆を深めることにより、「郷土を愛し未来を切り拓く力に満ちた人づくり」を目指します。	夏の交流 7月31日(金) ～8月3日(月) 冬の交流 2月12日(金) ～2月15日(月)
ジュニアリーダーズセミナー	次代を担う中学生や高校生たちが、異年齢の仲間たちとの交流や研修会、プログラムづくりなどを通じた教育課題の解決を目指します。	10月24日(土)
子ども会リーダー養成研修	子ども会の意義・役割などの基本を学び、研修会やレクリエーション活動などを通じた世代間交流を図ります。	12月12日(土)
放課後子ども教室推進事業(市・運営団体)	子どもたちが放課後などの時間を安全に過ごすことができる居場所づくりの一環として放課後子ども教室を開催し、体験学習機会の充実を図ります。	滝沢ふるさと交流館、旧姥屋敷保育所、柳沢小中敷地内旧学童
ふれあいまちづくり出前講座	地域における学びの場づくりを支援します。	
幼児家庭教育講座	保育園児が基本的な生活習慣・生活能力や基本的倫理観、自立心・自制心、社会的マナーなどを培うことができる家庭教育の支援の充実を図ります。	5月～2月
小中学校家庭教育学級	小中学生が基本的な生活習慣・生活能力や基本的倫理観、自立心・自制心、社会的マナーなどを培うことができる家庭教育の支援の充実を図ります。	5月～2月
子ども会活動支援事業	子どもたちの豊かな人間性が養われるよう自然とのふれあい活動メニューなどを子ども会に提供します。	7月29日(水) 8月1日(土)

滝沢市青少年育成市民会議	【団体の概要】 青少年健全育成と地域活性化を目指します。	
滝沢市地域婦人協議会	【団体の概要】 社会課題や教育課題の解決を目指します。	
滝沢市子ども会育成連合会	【団体の概要】 子ども会育成者の資質の向上と子ども会活動の活性化を目指します。	
滝沢市PTA連絡協議会	【団体の概要】 児童生徒の福祉増進や教育課題の解決を目指します。	
滝沢ユネスコ協会	【団体の概要】 国際平和と人類共通の福祉の実現に向けた人づくりを目指します。	
滝沢市国際交流協会	【団体の概要】 多文化共生社会の実現に向けた国際感覚豊かな人づくりを目指します。	

(2) 地域学校協働活動の推進

事業名等	目的・内容	備考
教育振興運動推進協議会 小中学校教育振興協議会	教育振興運動と学校教育振興協議会の一体的な推進による地域学校協働活動を通じた人づくりに取り組みます。	
教育振興運動推進協議会 総会・研修会	令和8年度運動推進方針や事業計画を協議します。	6月27日(土)
たきざわ学びフェスタ	「郷土を愛し未来を切り拓く力に満ちた人づくり」と「明るく かしこく たくましい子どもの育成」に関する活動報告を行います。	11月28日(土)

施策 1-1-2 社会教育による人づくり

(1) リカレント教育の推進

事業名等	目的・内容	備考
たきざわ学び&いきいき セミナーwith 盛岡大学・ 盛岡大学短期大学部	盛岡大学・盛岡大学短期大学部と連携した課題解決学習とリカレント教育の推進を図ります。	全4回
(仮称) たきざわ学び& いきいきインクルーシブ セミナー	盛岡大学・盛岡大学短期大学部や事業所などと連携したインクルーシブ社会の実現に関する学びの機会を提供します。	全4回

ビッググループ滝沢キャンパス「人・つながり・地域づくり研修講座」	岩手県立生涯学習推進センターと盛岡教育事務所と連携した多文化共生社会の実現を目指した学びの機会の提供を図ります。	8月31日(月)
ビッググループ滝沢キャンパス「放送大学岩手学習センター公開講演会 in たきざわ」	放送大学岩手学習センターと岩手県立大学と連携した社会教育による人づくりを目指した学びの機会の提供を図ります。	9月5日(土)

(2) 二十歳のつどいの開催

事業名等	目的・内容	備考
二十歳のつどい実行委員会設置	二十歳の参画交流・活躍による企画と運営を実施します。	8月～1月
二十歳のつどい	二十歳を迎える若者が、「郷土たきざわを愛し、未来を切り拓く力に満ちた新しい時代を牽引する旗手」として活躍する自覚と意識などの喚起を目指して「二十歳のつどい」を開催します。	1月10日(日)

滝沢市教育委員会 文部科学大臣表彰を受賞

市教育委員会は、学校・家庭・地域・大学などが連携して進めてきたキャリア教育の取り組みが評価され、文部科学大臣表彰(キャリア教育優良団体表彰)を受賞しました。市内全ての学校に教育振興協議会(滝沢版コミュニティ・スクール)を組織し「学校の応援団」として、子どもの成長を地域全体で支える仕組みが整ってきていることが高く評価されたものです。今回は学校と地域が連携した学びの仕組みや、特色ある教育活動の内容を紹介します。



①滝沢魅力学

市内全ての小中学校において、地域の自然・歴史・産業・人材などに関する学習「滝沢魅力学」を推進し、学校教育振興協議会との連携による農業や伝統文化の体験活動を行っています。県立大学ソフトウェア情報学部との連携による小学生へのプログラミング指導や、企業による職業体験など、多様な学びと体験によりキャリア教育の充実を図っています。

写真のように、小中学生が事業や伝統文化の体験に取り組むなど、地域と関わりながら学ぶ機会を設けています。滝沢魅力学にフィールドを提供した農家は「体験したことを覚えてもらって、将来、自分の子どもにも伝えてほしい。この体験を通じて滝沢を好きになってほしい」と話し、学校での体験活動という取り組みの枠にとどまらず、地域で子どもたちを育て、郷土たきざわに愛着を持ち成長するための活動として実施されています。



▲市内の小中学生が農業や伝統文化を体験している様子

●取組概要

学校教育振興協議会(滝沢版コミュニティ・スクール)と「いわての教育振興運動」の一体的な推進による地域学校協働活動の展開や、大学など関係機関と連携したリカレント教育の推進により、滝沢魅力学に基づく学びや豊かな体験活動を通じ「郷土を愛し未来を切り拓く力に満ちた人づくり」に取り組んでいます。

②たきざわ学びフェスタ による交流

地域学校協働活動や学習の成果を発表する機会として実施している事業です。地域と連携した活動内容を発信し、多世代との交流により地域とのつながりや関わりについて考える場です。「明るく、かしこく、たくましい子どもの育成」を目指した活動の充実につなげています。



▲学びフェスタでの発表の様子

③リカレント教育の推進

社会人や地域住民が何歳になっても学び直しができる環境づくりを進めています。盛岡大学との連携により、キャリアアップや活躍分野の拡充を図るリカレント教育セミナーを開催しています。心身の健康や歴史文化などをテーマに、年間で5回開催のセミナーには、高校生から80代までの幅広い世代約300人が受講しています。



▲社会人などが参加する学習の様子

地域と連携したキャリア教育が、市内の学校や関係機関の協力によって進められています。身近な教育活動として行われている内容を知る機会として、関連する発表や行事、学習の取り組みに目を向けてみてください。

●問い合わせ
生涯学習スポーツ課
(☎656-6588)



第2章 基本施策 1-2 スポーツの推進

6つの視点「する」「みる」「ささえる」「つくる／はぐくむ」「あつまり、ともに、つながる」「誰もがアクセスできる」に基づく「スポーツによる人づくり」と誰もが個性や多様性を尊重し支え合うことができる「スポーツ共生社会の実現」を目指します。

施策 1-2-1 スポーツによる人づくり

事業名等	目的・内容	備考
スポーツ参画人口の拡大	市スポーツ協会や民間企業等と連携し、スポーツイベントやスポーツ教室、講習会など通じたスポーツによる人づくりを推進します。	
スポーツを通じた健康づくり	「歩くこと」に着目した事業（クアオルト健康ウォーキング事業やポイントウォーク事業など）を通じた運動習慣の定着を図ります。	
滝沢市スポーツ推進委員協議会との連携	滝沢市スポーツ推進委員協議会と連携し、子ども会や自治会におけるスポーツ・レクリエーション活動を支援します。	

施策 1-2-2 スポーツ共生社会の実現

事業名等	目的・内容	備考
総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」との連携・協働	青少年スポーツの推進や学校体育と地域スポーツの連携・協働、大人を対象としたスポーツクラブ活動を通じた多世代交流や健康づくりの推進に取り組みます。	
滝沢市スポーツ少年団との連携・協働	青少年スポーツの推進や学校体育と地域スポーツの連携・協働、ジュニアアスリートの育成強化を図ります。	
障がい者スポーツ支援とユニバーサルスポーツ普及啓発	滝沢市社会福祉協議会と連携した障がい者スポーツの支援を通じたユニバーサルスポーツの普及啓発を図ります。	

施策 1-2-3 施設活用促進と競技力向上

事業名等	目的・内容	備考
総合公園・体育施設等の管理運営	滝沢市スポーツ協会と連携した総合公園・体育施設等の適正な維持管理や運営を行いながら、市民のスポーツへの意識を高め、地域スポーツを推進します。	
滝沢市立小中学校施設開放事業	小中学校の体育施設を開放し、スポーツ・レクリエーション活動などの場を提供します。	

<p>アスリートの育成強化</p>	<p>東北・全国大会などへの出場選手の市長等表敬訪問や奨励金交付（市スポーツ協会）を通じた競技活動の支援に取り組めます。</p> <p>滝沢市スポーツ協会と連携し、全国レベルの競技者や団体、指導者などを招いたイベントや強化試合、クリニックなどアスリートの育成強化と競技スポーツの裾野の拡大を目指します。</p>	
-------------------	---	--



ニットーキッズサッカーフェスティバル
仲間との親睦と交流を深める



スポーツフェスティバル
パフォーマンス部門（仮装レース）

第3章 基本施策 1-3 図書館活用と文化芸術振興

市民に学びの場として親しまれる図書館を目指し、地域の実情や時代の変化に即した運営に努め、安全安心に利用できる環境の維持やビッググループ滝沢との情報共有・事業連携などによる学ぶ環境の充実を図ります。

関係機関や関係団体などと連携・協働し、受け継がれてきた伝統文化・芸術の次世代継承と文化財保護意識の啓発を図ります。

施策 1-3-1 湖山図書館活用と読書推進

(1) 利用者の求める資料を確実に提供できる図書館

事業名等	目的・内容	備考
生涯学習の基礎となる児童図書 の充実	子どもたちの知的好奇心に応える幅広い分野の蔵書に努め、子どもと良書との出会いの促進を図ります。	
リクエストによる蔵書の更新	利用者からのリクエストに広く応え、利用者のニーズに沿った図書資料の更新を図ります。	
高齢化社会に対応した資料 の充実	読書が困難となってきた人にも快適に読書に親しんでいただけるよう、大活字本のさらなる充実を図ります。	
利用状況に応じた図書整備	利用者の要求に応えるため、分類別の利用状況を配慮し購入を行います。	
移動図書館車搭載図書の 更新	移動図書館車に掲載している図書資料更新率を向上させて利用を促進します。	

(2) 暮らしの中の疑問が解決できる図書館

事業名等	目的・内容	備考
調査研究の補助(レファレンス サービス)	毎日の暮らしの中で生じてくる疑問や知りたいこと、調べたいことに対し、本の使い方や調べ方を案内し調査研究の補助を行います。	
複写サービスの実施	利用者の調査研究の便宜を図るため、著作権の規定の範囲内において所蔵資料の複写サービスを行います。	

(3) 全ての情報・知識への入り口となる図書館

事業名等	目的・内容	備考
ホームページによる情報発信	ホームページの内容の充実を図り、より利用者には有益な最新の情報提供に努めます。	
インターネットによる情報提供	インターネットを利用できる環境を整え、広範囲にわたる情報を提供します。	
移動図書館車運行	図書館サービスの全域的普及をめざし利用の拡大を図ります。	

(4) 子どもへのサービスを重視する図書館

事業名等	目的・内容	備考
図書館と子どもが出会う場の提供	おはなし会	年2回
	ミニシアター	月1回程度
	こども映画会	8月、12月
総合的学習の時間への対応	学校などと連携し、調べ学習に有効な資料の情報提供や図書館の利用方法の紹介に努めます。また、学校の職業体験等の受入を行います。	

(5) 滝沢の歩みを知り、現在を知り、未来を考えていくことのできる図書館

事業名等	目的・内容	備考
地域資料の収集	滝沢の歴史に関する専門的資料から、小学生にもわかる資料まで、地域に関する資料や情報の収集と提供に努め、郷土理解推進と郷土愛の育成を図ります。	
行政資料の提供	滝沢の行政に関する資料を可能な限り収集・提供に努めます。	

(6) 市民と図書館員とが共に創り育てる図書館

事業名等	目的・内容	備考
協力者の確保	おはなし会やミニシアターの運営協力者など多方面での協力を得て図書館運営を行います。	
リクエストサービス(再掲)	利用者からのリクエストに広く応え、利用者のニーズに沿った図書資料の更新を図ります。	

(7) 視聴覚サービス

事業名等	目的・内容	備考
視聴覚情報、目録等の配布	視聴覚教材を持つ中央視聴覚ライブラリーと連携し、視聴覚資料の積極的活用の促進を図ります。	
視聴覚機材の貸出		
プログラム相談 映写機取扱相談等		
視聴覚機材の整備 管理、点検		

※「(5) 滝沢の歩みを知り、現在を知り、未来を考えていくことのできる図書館」を目指して、「地域資料の収集」と「行政資料の提供」を図るにあたり、「令和8年度滝沢市立湖山図書館資料収集方針」を定めるものです。

令和8年度滝沢市立湖山図書館資料収集方針

第1 趣旨

この方針は、滝沢市立湖山図書館の図書館資料の収集に関して必要な事項を定めるものとする。

第2 図書館資料の収集に関する基本方針

図書館資料は、公共図書館の役割、利用者各層の要求及び社会的な動向を十分に把握して、図書館法に示されている教養、調査、研究、趣味及び娯楽等に資する資料を収集する。

第3 収集資料の種類

図書館資料の収集は、次の種類に基づき収集する。

- 1 図書
- 2 逐次刊行物
- 3 官公庁刊行物
- 4 地域資料
- 5 その他

第4 図書館資料種類別の収集方針

1 図書

図書は、一般図書及び児童図書に区別した方針で収集する。

- (1) 一般図書は、市民の図書館として、多くの市民に利用される基本的、入門的な資料のほか、必要に応じて専門的資料まで幅広く図書館資料として収集する。ただし、その資料の内容が極めて高度で専門的である資料並びに学習用の参考書及び問題集などの限定的な利用と考えられる資料は、原則として収集しない。
- (2) 児童図書は、多くの子どもが読書の楽しさを発見し、継続できるように配慮し、幅広い分野の資料を図書館資料として収集する。また、科学読み物、調べ物及び児童用百科事典類は、子どもたちの社会や環境等の変化に留意しながら新しい資料を図書館資料として収集する。
- (3) 一般図書及び児童図書は、上記以外に利用者の求めに応じ、当該資料が広く市民に利用されると想定される資料の内、滝沢市立湖山図書館の図書館資料として一般開架することが適当と考えられる資料を図書館資料として収集する。なお、漫画については、学習や実用を目的とする資料、郷土に関する資料以外は原則として収集しない。

2 逐次刊行物

- (1) 新聞は、主要な全国紙及び岩手県内の主要な地方紙で、一般的に広く購読されている新聞を図書館資料として収集する。

(2) 雑誌は、利用者の利用頻度及び傾向並びに資料的価値を考慮して図書館資料として収集する。ただし、これらに該当すると考えられる雑誌において、当該雑誌が漫画を主体として掲載している雑誌、また、個人の趣味や一部の利用者にはしか利用されない雑誌については、収集しない。

3 官公庁刊行物

滝沢市によって発行された官公庁刊行物（特に、広報誌及び統計書類等）は、図書館資料として収集する。

また、他の官公庁において発行された刊行物についても、必要に応じて収集する。

4 地域資料

滝沢市及び岩手県に関する各種資料並びに県内出版物及び県人の著作物は、積極的に図書館資料として収集する。

5 その他

その他、社会情勢や図書の環境の変化など、必要性に応じて、その他の資料も図書館資料として収集する。



施策 1-3-2 伝統文化・芸術の次世代継承

(1) 芸術祭の開催

事業名等	目的・内容	備考
2026 芸術祭たきざわの開催（市教育委員会と市芸術文化協会の主催）	市民に文化芸術活動の成果を発表する機会ならびに芸術鑑賞する機会を提供することにより、文化芸術の振興を図ります。 【演劇】10月4日（日） 【舞踊・芸能】10月11日（日） 【音楽・ダンス】10月18日（日） 【展示】10月17日（土）～19日（月）	※例年11月開催であるが、令和8年度は11月に滝沢市長選挙が行われることから時期を前倒し（10月）開催となる。

(2) 郷土芸能まつりの開催

事業名等	目的・内容	備考
第20回滝沢市郷土芸能まつり開催（市郷土芸能保存団体協議会と共催）	滝沢市郷土芸能まつりを開催し、民俗芸能の次世代継承を図ります。	1月24日（日）

(3) 郷土理解推進事業の展開

事業名等	目的・内容	備考
郷土理解推進事業	「滝沢市の歩み」を活用した郷土理解推進事業を実施し、郷土愛を育み、郷土の歴史を未来へと継承ができる人づくりを促進します。	

(4) 文化財・天然記念物保護事業の展開

事業名等	目的・内容	備考
文化財調査委員会議	文化財保護や活用に関する教育委員会の諮問を受け、滝沢市文化財調査委員会議を行い必要な研究調査を実施し、意見具申します。	年3回程度
指定文化財見学会の開催	郷土の文化財を学ぶ機会を通じた保護意識の啓発を図ります。	
民具類（民俗文化資料）の郷土学習資料としての保存管理と活用	民具類（民俗文化資料）を、市内児童をはじめとした市民が郷土学習資料として幅広く活用できるよう保存管理と活用に努めます。	
「滝沢市の文化財」パネル展示及び貸出事業	市の指定文化財などを広く市民に展示紹介し、文化財の周知を図ります。	
出前講座事業「滝沢市の文化財紹介」「むかしのくらしを知ろう」	ふれあいまちづくり出前講座「市の文化財を知ろう」「むかしのくらしを知ろう」で文化財啓発を図ります。	
文化財掘り起し調査	文化財掘り起しによる基礎調査を行います。	

<p>指定文化財保護整備</p>	<p>国・県・市指定の文化財の定期（災害・気象警報発報時等は随時）巡視及び周辺の草刈や説明板の修繕等、周辺環境整備を実施します。</p>	
------------------	--	--



(5) 開発事業計画と埋蔵文化財保護との調整、発掘調査業務の実施、調査・研究活動の推進

事業名	目的・内容	備考
埋蔵文化財有無確認調査	開発事業等に係る埋蔵文化財有無確認調査	
埋蔵文化財試掘調査	埋蔵文化財発掘調査実施に係る事前確認調査	
埋蔵文化財発掘調査	開発事業等に係る埋蔵文化財緊急発掘調査	
埋蔵文化財調査報告書作成事業	発掘調査結果に基づく遺跡の記録保存事務事業	

(6) 収蔵資料の管理

事業名	目的・内容	備考
収蔵資料の再調査	将来の展示替えに備えて再調査を実施する	

(7) 教育普及活用

事業名	目的・内容	備考
埋蔵文化財収蔵資料展示公開	発掘調査の成果の展示公開	
歴史体験事業1 土器・埴輪・火起こし	土器・埴輪の製作体験 火起こし体験	
歴史体験事業2 勾玉	勾玉の製作体験	
埋蔵文化財講座	最新の考古学研究成果を中心とした講座	

(8) 埋蔵文化財関係職員の技術、資質の向上

事業名	目的・内容	備考
埋蔵文化財発掘技術者講習会	発掘調査技術の技能・資質の向上	
発掘調査現地説明会	発掘調査された遺構・遺物について知見	
全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会	埋蔵文化財センター管理運営の連絡調整、連携強化	北海道・東北ブロック会議
岩手県史跡整備市町村協議会	史跡の整備活用の連携強化	総会／研修会

(9) 史跡公園湯舟沢環状列石の保存管理

事業名	目的・内容	備考
埋蔵文化財センター及び史跡公園湯舟沢環状列石保存管理	施設及び史跡公園の良好な維持管理と埋蔵文化財の適切な保存	



令和8年度滝沢市社会教育行政の方針と計画

令和8年4月

発行者 滝沢市教育委員会
編集主管課 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
〒020-0692 滝沢市中鶴飼 55
TEL 019-656-6588 FAX 019-684-4990
URL <http://www.city.takizawa.iwate.jp>